

編集後記

コロナ禍による帰省・面会の中止でご利用者、ご家族の皆様は先の見えぬ、不安な日々を過ごされておられる事と思います。

梅雨と、施設建屋の改修工事により、屋上や、園庭でのレクリエーションも出来ずにいた中、ご利用者の皆様は、行きたい場所、やりたい事を考え、帰省の再開を楽しみにして過ごされていました。

施設では、気分転換や運動不足が解消できる楽しいイベントや企画等が沢山行われ、ご利用者の皆様にも楽しんでいただけました。

長く続いたコロナ禍も明けの明星が見え始めました。引き続きコロナ禍を乗り切っていきましょう。

今月担当 坂本里香



約1ヶ月半の屋根改修と外壁塗装が終了しました。屋上でのレクリエーションが楽しみです。

明るく、綺麗になった外壁が青空と新緑に映え、清潔感と開放感がありますね。和泉の里には今年もツバメが沢山来てくれました。



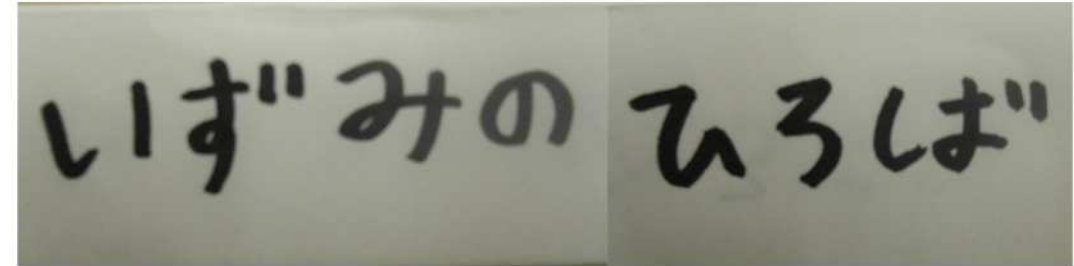
苦情・解決について

今月は苦情・解決に関わる事項はございませんでした。今後ともよろしくお願い致します。

苦情受付担当 山下祐輔

いずみのひろば

- 2021年 第320号
- 発行日 2021年(令和3年)6月29日
- 発行責任者 施設長 柴沼廣
- 企画編集 坂本達夫 近藤瑞起 坂本里香 上田真史
- 社会福祉法人清光会 障害者支援施設 和泉の里
- 泉佐野市大木2247-1
- TEL 072-459-7613
- FAX 072-459-7250
- 【URL】 <http://s-seikokai.or.jp/izuminosato>
- 【mail】 izuminosato@nifty.com



日中活動の時間延長と新たな取り組み



コロナ禍の中、外出や帰省、面会等さまざまな行動が制限されています。この様な中、ご利用者が少しでも楽しんで頂ける様、職員一同色々な取り組みを検討してきました。

今回は「穂の花」での取り組みを紹介させていただきます。6月からは本館棟より新たに5名のご利用者が加わり、計45名のご利用者が「穂の花」で日中活動を行って来ました。以前は昼食後までの活動時間でしたが、午後からの活動時間を1時間増やし、各種自立課題の提供やスヌーズレン室の利用、また、休憩時にはトランポリンやボールを使用した軽運動等に取り組んで来ました。

活動場所は「穂の花」「いろ花」「和泉の里」とそれぞれのご利用者に合わせた活動場所を設定し、日中活動の取り組みを行って来ました。今後も、ご利用者が日々楽しく活動ができ、同時に、少しでも健康が維持できる様に、レクリエーションの設定や和泉の里屋上の整備を進め、日光浴や軽運動を行っていきたく考えています。

記 西出将馬

